

幼稚園番号	1276468
園名	葛西めぐみこども園

すくわくプログラム活動報告書

テーマ 「協力する」

1. テーマの設定理由

4歳児（年中）クラスを対象として、「バルーン」「自然」の2つの活動を主軸とした探究活動を行いました。多様な活動を通して子ども達がクラスの皆と互いに思いやることで様々な活動ができることを体感し、子ども達の「協力する」という力を育てる取り組みをしました。

2. 活動スケジュール

5月 【バルーン】バルーンってなに？ パソコンを用いて写真や動画でバルーンの演技を見たり、実際に触ってみてバルーンへの興味を広げる。
6月 【バルーン】バルーンの動きを体で感じる 遊びの中でバルーンを実際に膨らませたりしぼませてみてクラスの皆で協力することでバルーンの活動が出来るしくみを知る。
7月 【バルーン】バルーンの技を探究する 「波」「お山」「ふうせん」など、様々なバルーンの技を探究する。
9月 【バルーン】バルーンの表現を深める 音楽に合わせてバルーンの演技を行い、仲間と協力して表現する楽しさを体感する。
10月 【バルーン】運動会で披露する 今まで練習してきたバルーンの技の数々を、クラスの皆で一体感を感じながら披露する。
11月 【自然】葉っぱと小枝を五感で体感する 粉碎機で枝を小さくする様子を観察し、探究の場「アトリエ」で細くなった小枝やビオトープに落ち葉の匂いをグループごとに嗅いだり触感を楽しむ。
12月 【自然】木くずでクリスマスの飾りをつくる 小枝や木くずを使って、クラスの皆でアイデアを出し合い、オリジナルのクリスマスの飾りをつくる。
1月 【自然】吹雪あそびをする 集めた落ち葉や古いチラシ・包装紙などの材料を用意し、友達と協力して材料から雪をつくり、保育室で吹雪を再現する。
2月 【自然】自然のかけらで森のまちをつくる 小枝や植物・石をつかって、クラスの皆で相談しながら森のジオラマをつくる。
3月 【自然】図鑑をつくる 今までクラス皆で協力してきた活動を振り返り、記録してきた写真や絵を用いて「図鑑」をつくり、展示を行う。

3. 探究活動の実践（活動の内容について）

〈活動のために準備した素材や道具〉

パラバルーン、カラーボール、ミラーテープ・カラーテープでつくった飾り、粉碎機、粉碎した枝・木くず、もみの木を描いた画用紙、ボンド、ビオトープで集めた枝・落ち葉・石、スコップ・バケツ、ブロックの動物、紙で作った恐竜、クレヨン・マーカー・色鉛筆、大きな画用紙、パソコン、記録した写真、子ども達の探究活動の場「アトリエ」

〈環境の設定〉

- ・バルーン活動のイメージを膨らませるため、事前に前に過去のバルーン演技を行ったときの写真をこども達に見せた。
- ・各クラスの人数に合ったサイズのパラバルーンを用意して、クラスの皆で力を合わせてバルーン技に取り組んだ。
- ・粉碎機を用意し、枝が細くなる様子をクラスの友達同士で観察し、粉碎した枝や木くずを利用してクリスマスツリーの制作を行った。
- ・集めた枝や落ち葉、各クラスのこども達で決めたテーマの小道具を用いて、協力しながら森のジオラマをつくった。
- ・大きな画用紙と活動内容を記録した写真を用いて、こども達が活動の記録をまとめクラスの前に掲示した。

〈活動中のこどもの姿・声、こども同士や教諭との関わり〉

- ・バルーンを使った活動ではこども達が動きを合わせることでバルーンが大きく膨らむことを体感しながら意欲的に取り組み、「忍者座りはこうだよ」と周りのこども同士で教え合っていた。
- ・練習したバルーン技はクラスの皆がひとつになって、運動会で次々と成功させた。
- ・枝の粉碎活動では「おもしろい匂い」と匂いを嗅いだり、「もっと枝を集めよう」と声を掛け合い楽しみながら探求活動を行なった。
- ・ジオラマ作りやすくわく活動記録の作成は、こども達で役割分担を決めて協力する姿も見られた。



4. 振り返り（振り返りによって得た先生の気づき）

バルーンでは「活動を楽しむこと」に「クラスの皆でバルーン技を成功できた時の喜び」が加わったように感じる。また自然物を使った活動ではこども達の自由な発想と表現に加えて、周りの子と一緒に観察や制作を行う姿が多く見られた。こども達が以前より自分の気持ちを伝えたり、クラスの友達へ思いやりの気持ちを持って行動できるようになった。これからも協力することの大切さを感じてもらえればと思う。